



かがやく麻生中!

令和7年9月1日発行 第28号
行方市立麻生中学校
住所:行方市南327-3
電話:0299-80-8070

自分の思いや考えを表現し課題解決しようとする(語り場 学び場 麻生中)

2学期始業式



9月1日(月)第2学期始業式を実施しました。各学年の代表生徒が2学期の抱負を発表しました。(抜粋した内容を掲載いたします。)

1年生代表生徒～生活面・部活動等では時間を意識していきたいです。勉強面では、オーストラリアでの中学校海外派遣研修で学んだ英語など、様々な学びを生かしていきたいです。また、最後まであきらめない気持ちを意識し、苦手教科にも取り組んでいきたいです。

2学年代表生徒～オーストラリアでの中学校海外派遣研修で学んだ自己決定・タイムマネジメントを今後の生活に生かしていきたいです。また、学習面では数学、部活動ではさらにより演奏者になるよう練習していきたいです。さらに、よりよい人間関係を築くこと、友輝祭に向けて合唱を頑張っていきたいです。

(始業式では全て英語で発表しました。本文は和訳した文章です。)

3学年代表生徒～苦手な教科を克服し得意な教科を伸ばすために学習方法を考え、志望校の合格を目指していきたいです。また友輝祭実行委員長として「楽しく 全力でできる友輝祭」となるよう取り組んでいきたいです。また心身の健康 体調管理をしっかりと行い、受験、友輝祭に向かっていきたいです。

【学校長式辞 抜粋】

当たり前のことですが、私は麻生中学校に敬愛と誇りをもっています。

理由は1つ1つの事を心をこめて落ち着いて丁寧に行える生徒、素直で思いやり深い生徒、何事にも一生懸命に笑顔でさわやかに取り組める生徒がいる麻生中学校だからです。一方、コミュニケーションのすれ違い、思い込みや勘違いから、人間関係がうまくいかなくなり悩むこと、理想と現実が違い、大きな挫折感や自己否定感をもってしまうこと 生活習慣が整えられず、やるべきことをやるべきときにできなくなってしまうこと 学習が疎かになり成績が伸び悩むこと 思春期の多感な時期は、誰しもが挫折経験をし思い悩みます。私もそうでした。

挫折経験は、成功体験への前ぶれです。不安やいらだち、葛藤、挫折経験と向き合いながら、最後まであきらめず、粘り強く努力し続け、自らの課題を解決していくことは次のステージ・高み・大きな成長へとつながります。しかし、大きすぎる不安 大きすぎる挫折があった時は、どうか心配せず 信頼がおける家族、担任や部活動顧問だけでなく相談しやすい先生へ相談してほしいと願っています。生徒の皆さんが、自然にもっている、困難を乗り越える力を引き出し、自らが課題を解決し成長できるよう一緒に悩み、解決策を考えていくために教師を含めた大人が存在しています。私もその一人になりたいと思っています。また、思春期は、困っている生徒に、そっとよりそい声をかけ、不安や挫折を和らげることができる学年や学級・部活動の仲間、フォロワーの存在が大きいと考えています。私達は麻生中という同じ船に乗っている乗組員です。乗組員の役割には 船長だけでなく航海士、機関士、甲板員などが船の安全運航を支えています。麻生中学校も同じ目的に向かって進む大きな船です。お客さんは誰もいません。同じ船に乗り組む船員として学年や学級を越えて、リーダーやサブリーダー、そして、多くのフォロワーが育ち、絆を育み、強固なチーム麻生中となることを願っています。

最後になります。2学期も安心して、自分の思いや考えをよりよく表現し課題を解決できる学校 思いやりを言葉や態度に表すことができる学校 リーダー、サブリーダー、フォロワーが育つ学校 安心・安全な学校をつくっていきたくて考えています。一緒に力を合わせ それぞれがそれぞれの役割を担いながら「麻生中ブランド」を充実・発展させていきましょう。